

快走アイリスライナーで行く ぬれ煎餅の里、銚子電鉄

(・v・) / 間もなく締め切りまーす！

東京発着・日帰り 12,000円
快走アイリスライナー号
2008年7月20日(日)出発

添乗員同行、最少催行人員35名
北海道と千葉のおみやげもいろいろ用意しています。
たくさんの方に遊びに来てもらえるとうれしいです。

- ▼企画：2ちゃんねる発、北海道紀行
- ▼旅行主催：沿岸バス株式会社
- ▼後援：銚子電気鉄道株式会社、2ちゃんねるの名無しさんたち



旅のポイント

インターネット掲示板「2ちゃんねる」で話題になった北海道のバス会社、沿岸バスと千葉県の鉄道会社、銚子電気鉄道による初のコラボレーション企画です！

ネットで知り合った人たちが集ういわゆる「オフ会」として催行し、沿岸バスの添乗員と銚子電鉄の現地係員が皆様をご案内します。

沿岸バスの特殊ツアー

廃墟や廃坑に行ったり、ヘンな方向幕を引っさげたバスがやって来たり、どういうわけかバス停で牛さんが待ち伏せしていたりと、怪しげなイベント目白押しの沿岸バスの特殊ツアー。今回も色々仕込みを用意します！（たぶん）

銚子電鉄とぬれ煎餅

銚電こと銚子電鉄の名物に「ぬれ煎餅」があります。焼きたてのお煎餅にヤマサ醤油秘伝のタレを漬け込むことで、しっとりとした歯ざわりと濃厚な醤油味に仕上げます。噛みしめるたびに深みのある醤油の味が口いっぱい広がります。今回はなんと煎餅焼き体験もご用意します！

のりものを楽しむ

銚子電鉄は6.4kmという非常に短い路線です。でも沿線の風景がのどかで味があって乗っているだけで楽しくなります。のりものを移動の手段ではなく、旅の楽しさの一つとして体験していただけるとうれしいです。もちろん往復のバスの中でも楽しんでいただけるよう添乗員がガイドの真似事をして頑張ります。

※残念ながら車両は沿岸バスではありません。
南観光交通のバスをご用意します。また、バスガイドさん → も付きません。とってもごめんなさい。



沿岸バス株式会社

1926年開業。戦時統合を経て1952年に沿岸バス株式会社を設立。北海道北部・日本海オロロンラインを中心に乗合・貸切バス事業を営む。北は宗谷管内豊富町から南は留萌管内増毛町まで、更に札幌市と旭川市に長距離バスを運行する。都市間高速バス「特急はぼろ号」は2009年で運行開始25周年を迎える。近年は天売島の善知鳥(ウトウ)ウォッチングや羽幌炭鉱をはじめとする産業遺産を巡るバスツアーを主催するほか、インターネット掲示板「2ちゃんねる」のユーザーを対象とする新しい形態のバスツアーを手がけている。

[公式ウェブサイト <http://www.engan-bus.co.jp/>]



銚子電気鉄道株式会社

1922年に銚子鉄道株式会社として開業。

千葉県東部の銚子市にて鉄道事業を営むほか、副業として「めれ煎餅」等を製造販売する。2006年秋に車両検査費捻出のために自社のウェブサイト上にてめれ煎餅の購入を呼びかけたところ、インターネット掲示板「2ちゃんねる」を中心に話題となり、全国よりめれ煎餅の購入を通じて応援の輪が広がった。ゲームソフト「桃太郎電鉄」やアニメ「鉄子の旅」とタイアップしたラッピング列車も運行する。

[公式ウェブサイト <http://www.choshi-dentetsu.jp/>]



■ 出発日・行程

7月19日と20日の2コースをご用意しました。

いずれも銚子電鉄の乗車体験、ぬれ煎餅手焼き体験をお楽しみいただけます。
また、銚子電鉄犬吠駅では催行の記念としてささやかなセレモニーを行います。

2008年7月20日（日） 快走アイリスライナー（屏風ヶ浦経由）

東京駅八重洲口 7:30 - 高速経由 - 屏風ヶ浦海岸 [下車散策] - 銚子 [昼食]
- 銚子電鉄エリア [仲ノ町駅にて下車見学（職員によるガイド付き）・銚子電鉄の乗車体験・犬吠駅にてぬれ煎餅の手焼き体験とお買い物／その他自由行動] -
- 犬吠駅にて催行記念のささやかなセレモニー - 高速経由 - 東京駅 20:30頃

■ 旅行代金

12,000円（税込）

往復バス運賃、銚子電鉄弧廻手形（こまわりてがた：1日乗り放題きっぷ）、
ぬれ煎餅手焼き体験、食事（昼1・夕1）、旅行傷害保険

予約制となっております。詳細は「お申し込み」をご覧ください。

旅行代金の一部は催行記念と銚子電鉄応援を兼ねた広告費用に使用します



犬吠埼にココロの灯を…

ネットから全国に広がった銚電応援
の輪。共に手を携えた見知らぬ隣人
たちがいま、銚子に集います。

みんなアリガトウ…

■ご予約方法

Eメール 2ch@engan-bus.co.jp

- ①出発日（7月20日のみ）
 ②お名前（フリガナ） ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号／携帯電話番号
 ⑥Eメールアドレス ⑦年齢 ⑧性別 ⑨職業
 ⑩当企画をどこで知ったか ⑪その他 メッセージなど

上記必要事項を添えてお申し込みください。インターネット発のオフ会の性格上、原則としてEメール予約とさせていただきますのでご協力をお願いいたします。なお、ご不明な点は上記アドレスまたはお電話（0164-62-2051 担当：斉藤）までお問い合わせください。

Eメール確認後、仮予約と折り返し入金案内（ゆうちょ銀行）のEメールを返信いたします。なお、当社の入金確認をもって予約成立とさせていただきます。

※返信メールが届かない方は受信設定を確認のうえ、あらためてご一報ください。

◆旅行条件について（2008年4月1日現在）

- ▼主催旅行契約 この旅行は沿岸バス株式会社（以下「当社」という）が主催する旅行であり、参加するお客様は当社と主催旅行契約を締結することになります。また、契約の内容・条件は募集広告（パンフレット等）の各コースごとに記載されている条件の他、下記条件および当社主催旅行約款によります。
- ▼旅行のお申し込みおよび契約成立 当社が予約の承諾を通知した後、予約の5日以内に旅行費用の全額を窓口支払い又はお振り込みしていただきます。旅行契約は当社が締結を承諾した時点で成立するものとします。
- ▼旅行代金のお支払い 旅行開始15日前までにお支払いください。期日を過ぎた場合、参加の意思がないと見なし取り消しさせていただきますのでご注意ください。
- ▼代金に含まれるもの 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金、旅行取扱料金および諸費等諸税。添乗員が同行するコースでは、この他に添乗経費。上記諸費用はお客様の都合により一部終了されなくても払い戻しはいたしません。
- ▼取消料 お客様はいつでも次に定める取消料（お一人様につき）をお支払いいただき、旅行契約解除することができます。この場合、既に収受している旅行代金から所定の取消料を差し引き払い戻し致します。（100円未満は切り上げ）

取消料	旅行開始前日より起算して		前日	当日	旅行開始後および無連絡不参加
	20日前～8日前	7日前～2日前			
取消料率	料金の20%	料金の30%	料金の40%	料金の50%	全額

【旅行の取り止め】

- 当社は次に掲げる場合において、旅行開始前に主催旅行契約を解除することがあります。
- (1) 最少募集人員に満たない時は、旅行実施を取り止める事があります。この場合旅行開始の20日前までにご連絡をし、当社でお預かりしている旅行代金は全額お返し、この旅行契約を解除します。
 - (2) 天災事変、戦乱、運送機関等における旅行サービス提供の中止等その他の当社が関与できない事由により契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となる恐れが極めて大きい時。

【企画旅行・実施】 沿岸バス株式会社羽幌営業所 北海道苫前郡羽幌町南3条2丁目2-2
 北海道知事登録旅行業第2-283号 全国旅行業協会正会員国内旅行業務取扱管理者 岩井 宏伸

銚子電気鉄道。

この、現代では異例とも言える「生き残ったルーラル路線」が注目を浴びたのは、電鉄会社のWEB上での異例とも言える呼びかけによるものでした。

「ぬれ煎餅の買ってください」
「電車修理代をかせがなくちゃ、いけないんです」

インターネット掲示板「2ちゃんねる」に、このURLが紹介されたとき、名も無き人々の支援活動のはじまりです。早速通販であれこれ注文した人。矢も盾も堪らず現地へと赴いた人。人脈を活かし、アイデアを具現化しようと試みた人。その過程のなかで、入手したぬれ煎餅やささやかな食べ物の美味しさに、皆心を奪われたものでした。

それから支援の輪は広がって行きます。「私たちに出来ることはないか？」そういった皆の想いが様々なかたちとなり、掲示板を賑わし、読む人たちにも夢や希望を与えてくれました。そこに「夢や希望」を感じてくれた人すべてが「支援者」となったのです。そして、そんな私たち暖かく迎え入れてくれた地元の人たち、電鉄会社の人たち。彼らには親しくしていただき、勇気づけられ、感謝に堪えません。

それらの想いがかたちとなった数々の試み。

- * 支援広告やポスター
- * 無人駅のお掃除
- * お年玉ハガキでの年賀状
- * シンボルとでも言いたい可愛い機関車を歌ったCDのリリース
- * そして、一大イベントでもある「初日の出輸送ボランティア」に参加したこと。

もちろん、様々なアイデアが形となった「支援グッズ」の数々も忘れられないアイテムです。

そんな私たち2ちゃんねるの「名無し」の熱意に応えてくれるかの様に発足した地元の支援団体「銚子電鉄サポーターズ」。著名なプロ野球選手が第一号会員として犬吠駅前のイベントに参加していただき、大いに盛り上がったサポーターズの発足の日。ほんの少しでも係わりを持たれた人たちにとって、記念すべき出来事でした。

もちろん今でも、あれから一年半経った今日でも、私たちの気持ちに変わりはありません。ささやかであっても、盛り上げてくれる人たち、そして継続することの大切さ。「支援活動」などという大袈裟なものではなくても、「銚電頑張れ、応援するヨ」という共通の考えからつながっていく人との触れ合い。そして、素敵な出会い。今でも様々なツアーがこの地を訪れ、楽しんでくれる。支援に係わって本当に良かったと思います。

これからも、楽しみながら応援して行けたらどんなに幸せなことでしょう。

ここ数年の間、あまりにも多くの公共交通機関が時代に流され、歴史の彼方へと旅立って行きました。鉄道会社とはいえ、ささやかな規模の銚子電鉄。今の時代に取り残されつつあるのは同じです。でも、銚子電鉄は、その流れを見守るより他なかった私たちに向かって呼びかけてくれました。「私たちは頑張る、自力で走り続ける」そこには、流行りの言葉「勝ち組、負け組」を超越した力強さを感じさせてくれました。例え拠所の無い事情があったとは言え、多くの人の共感を得るに足るものだったと考えます。

だから、私たちは、これからも銚子電鉄を応援し続けます。
私たちは可愛い電車が走り続ける限り応援して行きます。

迷えるたびびとの詩 より

【担当より】
企画催行にあたり、これまで沿岸バスの特殊ツアーに参加していただいた皆さん、銚子電気鉄道を応援する皆さんに後押しをいただきました。
この場を借りてお礼を申し上げます。今度またネット上で、...可能なら7月に銚子でお会いしましょう！

カマ (・∀・)人(・∀・) イヅイチ